

栃木県総合教育センターだより

学びの杜通信

第91号 令和5(2023)年7月18日発行



第14期とちぎの教育未来塾受講生募集中

栃木県の若手教員の皆さん、栃木県の教員を目指す皆さん、ともに学びましょう！



昨年度(第13期)は、若手教員と学生を合わせて102名が受講されました。現職と学生が、教育についての思いや考えを熱心に語り合い、そして学び合い、充実した時間を過ごしました。皆さんも、子どもたちの未来、そして御自身の未来について夢を膨らませてみませんか。

<研修日及び講座内容>

第1日 オンライン	10/28 (土)	9:35~9:45 開講式	9:55~10:55 教師像に関すること 「教師を語ろう①」	11:10~12:30 選択講座A ※1
第2日 オンライン	11/11 (土)	9:35~10:55 児童・生徒指導に関すること(小・中) 「これからの児童・生徒指導を考えよう」 生徒指導に関すること(高) 「これからの生徒指導を考えよう」	11:10~12:30 学級経営に関すること(小・中) 「学級経営のイロハ」 ホームルーム経営に関すること(高) 「HR経営のイロハ」	
第3日 参集型	12/2 (土)	学習指導・教科指導・授業づくり(校種、教科を選択)		
第4日 オンライン	1/13 (土)	9:35~10:55 選択講座B ※2	11:10~12:10 教師像に関すること 「教師を語ろう②」	12:15~12:30 閉講式

※1 道徳教育に関すること、教育相談に関すること、情報教育に関すること

※2 幼少期の学びに関すること、特別支援教育に関すること、学校・地域・家庭(保護者)に関すること

<第13期 受講生の声>

とちぎの教育未来塾を受講したことで、教師を目指すモチベーションを高められたことは勿論、現場で活躍されている先生方や他大学の学生と意見を交わすことができ、多くの刺激を受けました。また、どの講義も興味深く楽しかったです。私もこの未来塾で出逢った素敵な先生方のような教師になれるよう頑張りたいと思います。

【学生】



学生や現場で活躍されている若手の先生の意見を聞くことで、とても刺激になりました。臨時採用の私でも参加できる研修があることを嬉しく思い、参加させていただきました。とちぎの教育未来塾で学んだことを明日からの現場に生かしていきたいと思います。

【現職】

*** 申込み期間：令和5(2023)年7月3日(月)～9月15日(金)**

詳しくは、右の2次元コード、又は、下記のURLより栃木県総合教育センターのWebサイトにアクセスして御確認ください。

<http://www.tochigi-edu.ed.jp/center/>

募集要項等・過去の様子
についてはこちら

フルブラウザのみ対応可



申し込みフォーム
はこちら



【問合せ先】研修部 (TEL 028-665-7202)

第 24 回栃木県教育研究発表大会の御案内

栃木県教育研究発表大会は、「県内各教育機関における幼児教育、学校教育及び生涯学習に関する研究等の成果を広く公開し、その理解と普及を図り、本県教育の充実・向上と生涯学習の振興に資する」という趣旨に基づき、令和 6（2024）年 1 月 26 日（金）・27 日（土）にオンラインで開催します。今年度も、県内外の多くの皆様に参加していただけるよう、学校現場のニーズや今日的課題等を踏まえ、充実した内容を目指して検討を進めているところです。

詳しくは、11 月に「大会案内」を関係機関や各学校に配布するとともに、センター Web サイトに掲載予定です。今年度もたくさんの御参加をお待ちしています。

参加者の声（アンケートより一部抜粋）



浅田和伸氏の講話を聞き、子どもも教職員も共に幸せになる学校を目指していきたいと、明るい気持ちになりました。やるなら明るく！楽しく！明日から子どもたちに向き合っていきたいと思います。



架け橋プログラムの具体例が、大変分かりやすかったです。幼児教育、小学校教育、どちらも理解することで、さらに架け橋プログラムの充実につながるのだと思いました。



具体的な実践発表を聞き、小、中、高、そして未来を見据えて、子供のために組織的な学力向上の取組を丁寧に進めて行きたいと改めて思いました。職員室で、授業について同僚と話し合う場が活性化するような時間を確保していきたいと思いました。

昨年度の大会の様子（教育講演、各部会より）



【問合せ先】研究調査部（TEL 028-665-7204）

教育相談特別講座の参加者を募集しています

◆令和 5（2023）年度教育相談特別講座◆

令和 5 年 8 月 10 日（木）9:00～12:05（受付 8:45～9:00）オンライン（Zoom）による開催

テーマ「支える生徒指導」で子どもは動き出す

～子どもの主体性を引き出す教師の「きく」力～

○基調講演「子どもの主体性を育むための教師の『きく』力」

立正大学 心理学部 教授 鹿嶋 真弓 氏

○シンポジウム「『きく』を意識した指導・支援の実践」

話題提供者：那須塩原市立豊浦小学校 教諭 栗原美紀子 氏

真岡市立真岡中学校 教諭 鶴貝 昌弘 氏

県立宇都宮工業高等学校 教諭 泉 亮 氏

指導助言者：立正大学 心理学部 教授 鹿嶋 真弓 氏

子どもが自ら気づき、考え、行動できるようにするために大切なことについて、一緒に考えましょう。



参加者 1 名につき、1 台の端末で右の 2 次元コードからお申し込みください。

定員は 200 名です。皆様のたくさんの御参加をお待ちしております。

先着順となりますので、お早めに！

【問合せ先】教育相談部（TEL 028-665-7211）

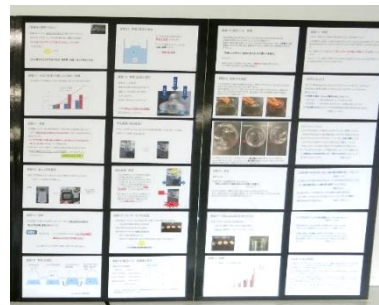


作品を募集しています

第67回 日本学生科学賞栃木県大会

日本学生科学賞は、中・高生を対象とする科学コンクールです。国内では最も長い歴史と伝統を誇り、今回で67回目を迎えます。

これまでに本県から出品された作品の中には、最高賞である内閣総理大臣賞をはじめ、入賞した作品が多数あります。昨年度は、中央審査において、真岡市立真岡西中学校の「水底コップの研究」が全日本科学教育振興委員会賞、県立宇都宮東高等学校附属中学校の「カビと金属」が入選3等、白鷗大学足利高等学校の「アリジゴクの繭作りの要因」が入選2等を受賞しました。



「水底コップの研究」

出品できる作品は、個人研究、または同じ学校の生徒による共同研究で、物理・化学・生物・地学・広領域のいずれかの領域における科学的な研究です。身の回りの小さな疑問や、教科書の学説に対する疑問からスタートした研究など、探究心あふれる作品をお待ちしております。

*** 募集期間：令和5（2023）年9月13日（水）～20日（水）**

*** 搬入先：栃木県総合教育センター**

【本年度の出品方法の詳細】以下のWebサイトで実施要項を御覧ください。

<http://www.tochigi-edu.ed.jp/center/tenrankai/r05-kagakusho/>



【問合せ先】研究調査部（TEL 028-665-7204）

第73回 栃木県児童生徒発明工夫展覧会

第73回栃木県児童生徒発明工夫展覧会
募集要項

全県展 発明作品の募集 2年連続受賞
昨年度の全県展で表彰された優秀な作品だよ！
今年もたくさん応募してね！
全県展を目指そう

全県展 入賞
「本機ハンドヘルドセンサーに」
「まごころの手」
「電動ブラシをへらしボックス」
「のびして！ちりめて！美ちゃん」

※全県展とは「全日本学生児童発明くふう展」のことです。

作品募集
申込書配布先：栃木県総合教育センター604号室
<http://www.tochigi-edu.ed.jp/center/tenrankai/r05-hatsumei/>
受付期 9月13日（水）～17日（金）
搬入期 9月18日（土）～20日（月）

募集要項（表紙）

表彰式
日時：令和5（2023）年11月17日（金）14:00～15:00
会場：栃木県総合教育センター

問い合わせ先
栃木県総合教育センター 研究調査部
電話：028-665-7204 FAX：028-665-7205

本展覧会は、創作の喜びや発明工夫の楽しさを味わうことを通して、児童生徒の豊かな観察力と創造力を育成することを目的として、毎年実施しています。本県で金賞を受賞した作品が「全日本学生児童発明くふう展」において、昨年度は4点が入賞し、「発明協会会長賞」を2年連続で受賞するなど、栃木県の作品が高く評価されています。

児童生徒の自由な発想は、時に大人も驚くようなものだったりします。その発想を自分なりに工夫し生かした作品であれば、出品することができます。この夏、みなさんのアイデアを形にしてみませんか。昨年度の金賞作品について以下のWebサイトを御覧ください。身の回りの諸問題を解決する「あったらいいな」と思うアイデア作品ばかりです。

【昨年度の参考】第72回 栃木県児童生徒発明工夫展覧会（金賞作品）

<https://www.tochigi-edu.ed.jp/center/tenrankai/r04-hatsumei/kinsyo.htm>



【本年度の出品方法の詳細】第73回 栃木県児童生徒発明工夫展覧会

<https://www.tochigi-edu.ed.jp/center/tenrankai/r05-hatsumei/>

*** 募集期間：令和5（2023）年8月25日（金）～9月12日（火）**

*** 搬入先：展覧会会場 栃木県産業技術センター**



【問合せ先】研究調査部（TEL 028-665-7204）